

よう がい どお

ゆう は どう

要害通りせせらぎ遊歩道

▶埼玉県蕨市



要害通りは蕨市の中心部に位置しており、かつては蕨城を守る要害の地であったことから、この名が生まれた。

「要害通りせせらぎ遊歩道」は、水辺に親しめるようにとかつての農業用水路を再生させ、市内各地の公園、歴史的空間や公共施設を結ぶ緑のネットワークを形成する拠点として整備したものである。

歴史のある場所であることも考慮して昔多くあつた井戸を新設し、また、カッパ伝説に基づいて児童制作のカッパ像を設置したほか、アンズなども植えられた。住民も自主的に清掃などをを行い、まちづくりへの参加機運が高まっている。

データボード③

- ① 埼玉県蕨市中央3丁目21番7号
- ② 延長256m、幅員11m
- ③ ストリートファニチャー、親水護岸
- ④ 木曾石、景石
- ⑤ アンズ子供水辺祭り